

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号

特表2003-525050

(P2003-525050A)

(43)公表日 平成15年8月26日(2003.8.26)

(51)Int.Cl. ³	識別記号	P I	フリード(参考)
C 1 2 N 15/09	Z N A	C 0 7 K 14/22	4 B 0 2 4
C 0 7 K 14/22		C 1 2 P 21/02	C 4 B 0 6 4
C 1 2 P 21/02		C 1 2 N 15/00	Z N A A 4 H 0 4 5

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全165頁)

(21)出願番号 特願2001-563611(P2001-563611)
(36)(22)出願日 平成13年2月28日(2001.2.28)
(85)翻訳文提出日 平成14年8月27日(2002.8.27)
(86)国際出願番号 P C T / I B 0 1 / 0 0 4 5 2
(87)国際公開番号 W O 0 1 / 0 6 4 9 2 2
(87)国際公開日 平成13年9月7日(2001.9.7)
(31)優先権主張番号 0 0 0 4 6 9 5、3
(32)優先日 平成12年2月28日(2000.2.28)
(33)優先権主張国 イギリス (G B)
(31)優先権主張番号 0 0 2 7 6 7 5、8
(32)優先日 平成12年11月13日(2000.11.13)
(33)優先権主張国 イギリス (G B)

(71)出願人 カイロン エセ、ビー、アー、
イタリア国 イー53100 シエナ、ピア
フィオレンティーナ 1
(72)発明者 アリコ、 マリーア ペアトリーチェ
イタリア国 イー53100 シエナ、ピ
ア フィオレンティーナ 1、 カイロン
エセビーアー
(72)発明者 コマンドゥッチ、 マウリツィオ
イタリア国 イー53100 シエナ、ピ
ア フィオレンティーナ 1、 カイロン
エセビーアー
(74)代理人 弁理士 山本 秀策 (外2名)

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 ナイセリアのタンパク質の異種発現

(57)【要約】

*Neisseria meningitidis*または
*Neisseria gonorrhoeae*のタンパク
質の異種発現に対する代替的または改善されたアプロー
チ。これらのアプローチは、代表的には、発現レベル、
精製の容易さ、細胞局在化、および/または発現された
タンパク質の免疫学的性質に影響を与える。例えば、本
発明は、(a)本発明のタンパク質の少なくとも1つの
ドメインが除去されており、そして必要に応じて、
(b)融合パートナーが使用されない、本発明のタンパ
ク質の異種発現の方法を提供する。

